

UN Womenの 女性のエンパワースメント に関する取り組みについて

2016年2月23日

UN Women日本事務所

福嶋香代子

UN Women日本事務所について

▶ 概要

- ▶ 名称 UN Women日本事務所
- ▶ 所在地 東京都文京区春日1-16-21
文京シビックセンター1階
- ▶ 設置日 2015年4月15日
- ▶ 開所式 2015年8月30日
- ▶ 事務所長 福嶋香代子



▶ UN Women日本事務所の役割

- ▶ 日本とUN Womenの連携強化
- ▶ UN Womenの活動に関する広報・アウトリーチ
- ▶ 日本の取組みに対するUN Womenの情報、知見を活かした啓発活動

UN Womenとは

- ▶ United Nations Entity for Gender Equality and Empowerment of Women
(ジェンダー平等と女性のエンパワメントのための国際機関)

(注) ジェンダー：ある時代のある社会が、そこに所属する男性・女性にとって「ふさわしい」とする役割、行動、性質など、生物学的な性差に付加された社会的・文化的な性差のこと。エンパワメント：女性が自らの生活への制御感と権利を獲得すること。

- ▶ 2010年7月の国連総会決議により、ジェンダー関係の4つの機関を統合して設立
 - ▶ 本部：ニューヨーク
 - ▶ 事務局長：プムズィレ・ムランボ=ヌクカ（国連事務次長）
 - ▶ 親善大使：エマ・ワトソン、ニコル・キッドマン他



UN Womenの優先活動領域

1. 女性のリーダーシップと参画
2. 女性の経済的エンパワメント
3. 女性に対する暴力の撤廃
4. 平和・安全保障のあらゆる局面での女性の関与
5. 国家の開発計画と予算へのジェンダー平等の反映

イニシアティヴ

- 北京+20 （北京宣言および行動綱領）
- 持続可能な開発のための2030アジェンダ
- Planet 50-50 by 2030: Step It Up for Gender Equality
(2030年までにプラネット 50-50 を実現：ジェンダー平等を加速させよう)

世界の女性の進歩 2015-2016 要約

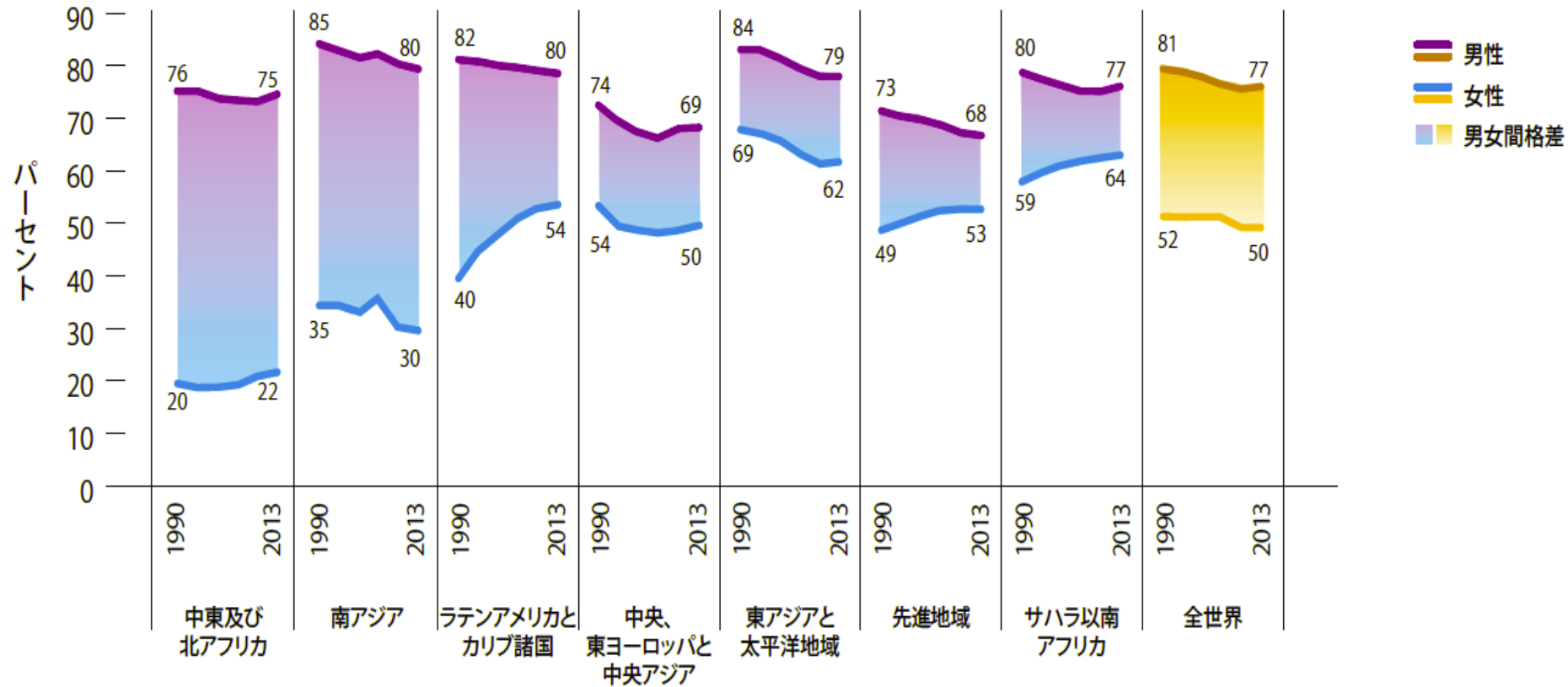
220 East 42nd Street New York, NY
10017, USA Tel: 646-781-4400
Fax: 646-781-4444

〒112-0003
東京都文京区春日1-16-21 文京シビックセンター1階
UN Women 日本事務所／UN Women Japan Liaison Office
Tel: 03-6801-8511
Fax: 03-6801-8543

www.unwomen.org
www.facebook.com/unwomen
[www.twitter.com/un_women](https://twitter.com/un_women)
www.youtube.com/unwomen
www.flickr.com/unwomen

性別、地域別の労働力参加率

→ 世界的に見て、女性の労働力参加率は停滞しているが、地域によってばらつきが大きい。



出典: UN Womenは国際労働機関(ILO)2015年のデータを使って加重平均を算出した。“Key Indicators of the Labour Market (KILM) Database” に2015年1月にアクセスした。

注: UN Womenによる地域のグループ分けについては「世界の女性の進歩2015-2016 Annex 7」にある各地域に含まれる国・地域のリストを参照

ジェンダーによる賃金格差(未補正)と地域別の比率

→ 世界平均では、女性の賃金は男性よりも24%低い。地域によってばらつきがある。



注: 出典と注釈の全リストについては「世界の女性の進歩 2015-2016」Annex4を参照

UN Womenによるプロジェクトの例



女性の農業従事者の
資源へのアクセス・
技術の向上
(タンザニア)

写真: UN Women/Laura Beke



女性が働く環境の整備
(フィジー)

写真: UN Women



女性によるネットワーク作り
(農業協同組合形成)
(エジプト)

写真: UN Women/Fatma Yassin

女性のエンパワメント原則

Women's Empowerment Principles (WEPs)

▶ WEPsとは... ?

女性が、可能性を十分に発揮し、能力を高め、その努力をきちんと評価され、企業や経済活動の場で活躍できるように、企業のあり方を示したもの

- ▶ 女性のエンパワメントに自主的に取り組む企業の行動原則
- ▶ 2010年3月、国連グローバル・コンパクト（GC）とUN Womenが共同で策定



「民間部門も、女性がより有意義な形で経済活動に参加することが可能な環境を創り出す上で極めて重要な役割を有している。我々はしたがって、国連女性のエンパワメント原則を支持し、世界中の企業に対して、その活動に女性を取り込むよう要請する。」

（2015年エルマウG7サミット首脳宣言より抜粋）

WEPsの7原則

WEPsの特徴
職場だけでなく市場、地域とともに取り組む

1 トップのリーダーシップによるジェンダー平等の促進

- ・トップの関与
- ・全社的な目標設定 等

2 機会の均等、インクルージョン、差別の撤廃

- ・平等な報酬
- ・管理職・役員への女性の登用促進 等

3 健康、安全、暴力の撤廃

- ・健康に関する男女で異なる影響への考慮
- ・職場からのあらゆる暴力の撤廃 等

4 教育と研修

- ・女性の職域拡大
- ・好事例の発信 等

5 事業開発、サプライチェーン、マーケティング活動

- ・女性の経営者や起業家との取引の発展
- ・取引先や同業者の関与 等

6 地域におけるリーダーシップと参画

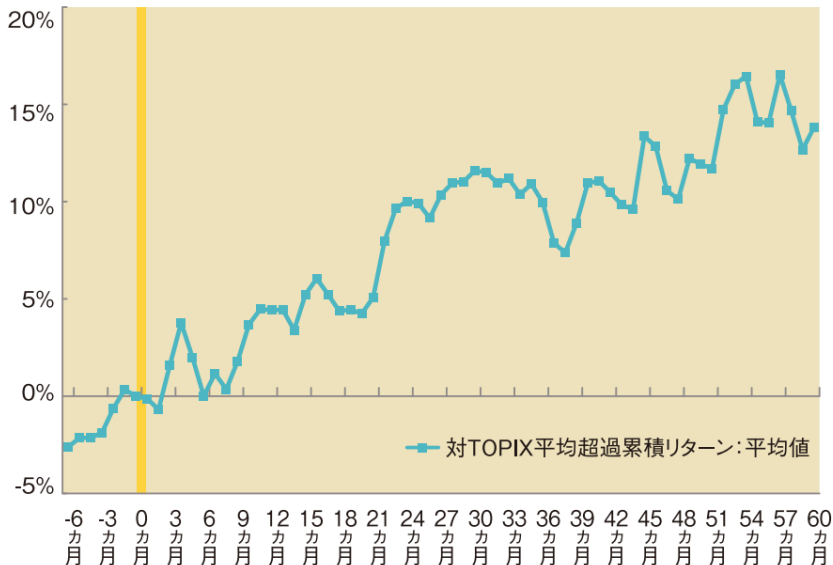
- ・地域の模範となる企業が地域を主導
- ・助成金や社会貢献活動による支援 等

7 透明性、成果の測定、報告

- ・企業の方針および実行計画の作成
- ・男女別データに基づく報告 等

WEPsを活用する企業のメリット

- ▶ 社員の満足度や生産性の向上
- ▶ 企業のマーケティング戦略と結びつけた女性の経済的エンパワメントの推進
- ▶ 新しいビジネス機会の獲得 等



日本でも、**女性の活躍推進**に取り組んでいる企業（均等推進企業表彰企業）は、株式パフォーマンスが**TOPIX平均を上回る水準**で安定して上昇する傾向

◀均等推進企業表彰銘柄の対TOPIX
超過累積リターン（平均値）

（注）厚生労働省（「均等・両立推進企業表彰（うち均等推進企業部門及び均等・両立推進企業表彰。平成18年度までは均等推進企業表彰。）」の受賞企業（表彰月の月末に上場していた152企業））及び東証データをもとに作成。
（出所）大和証券キャピタル・マーケット（株）金融証券研究所「クオンツ情報」（2012年2月13日）

日本におけるWEPs

- ▶ 署名企業は全世界で1,000社に及ぶ
- ▶ 日本では**200社以上**の企業が署名をしている(2015年7月現在)



女性のエンパワメント原則 平等はビジネス向上のカギ

1 ジェンダー平等に向けた企業経営者のリーダーシップの構築

2 職場でのすべての女性・男性の公平な待遇：人権尊重と差別撤廃への理解と支持

3 すべての女性・男性従業員の健康、安全、福祉の保障

4 女性のための教育、研修、職業能力開発の促進

5 女性のエンパワメントにつながる事業開発、流通、マーケティングの実践

6 地域社会の取り組みと啓発による平等の推進

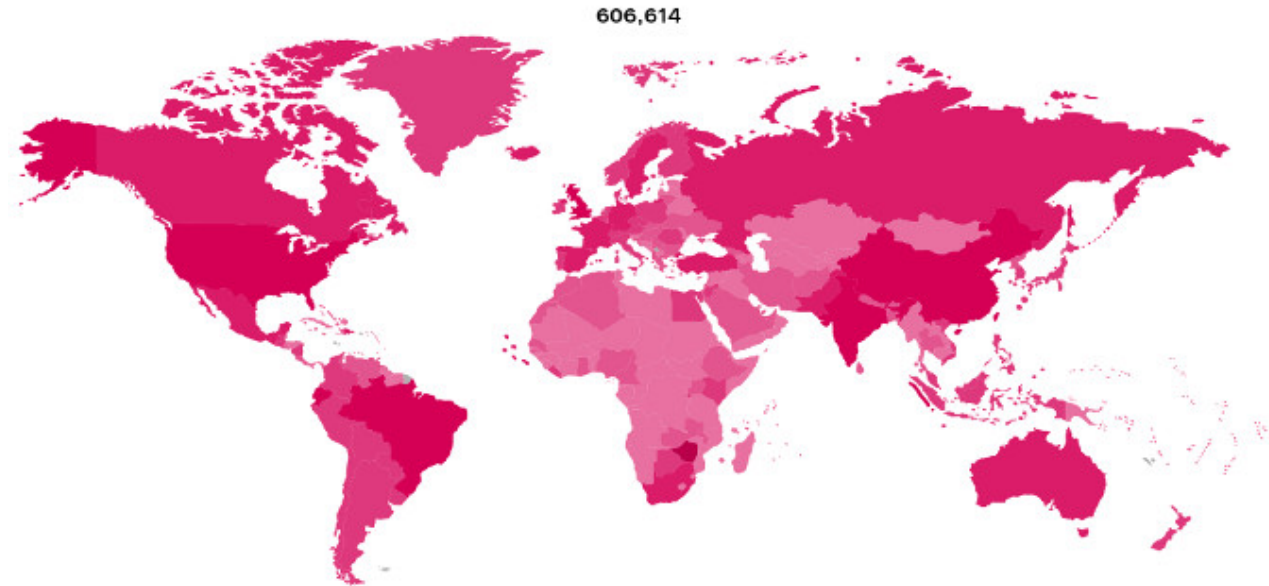
7 ジェンダー平等達成への進捗状況の測定と公表

United Nations Global Compact

UN WOMEN

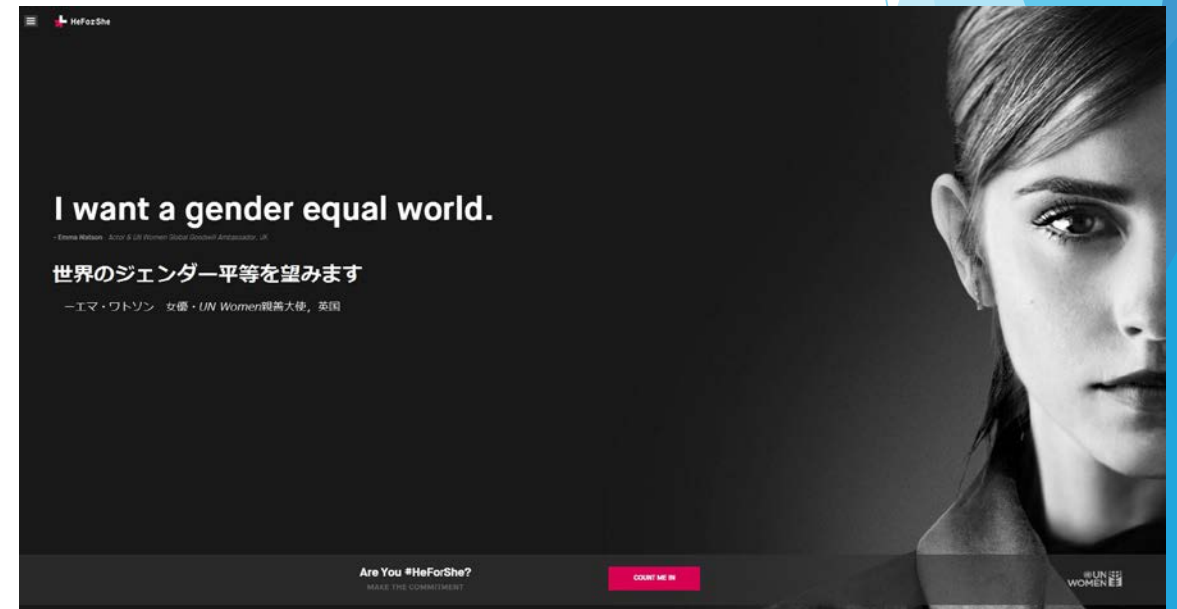
HeForSheキャンペーン HeForShe

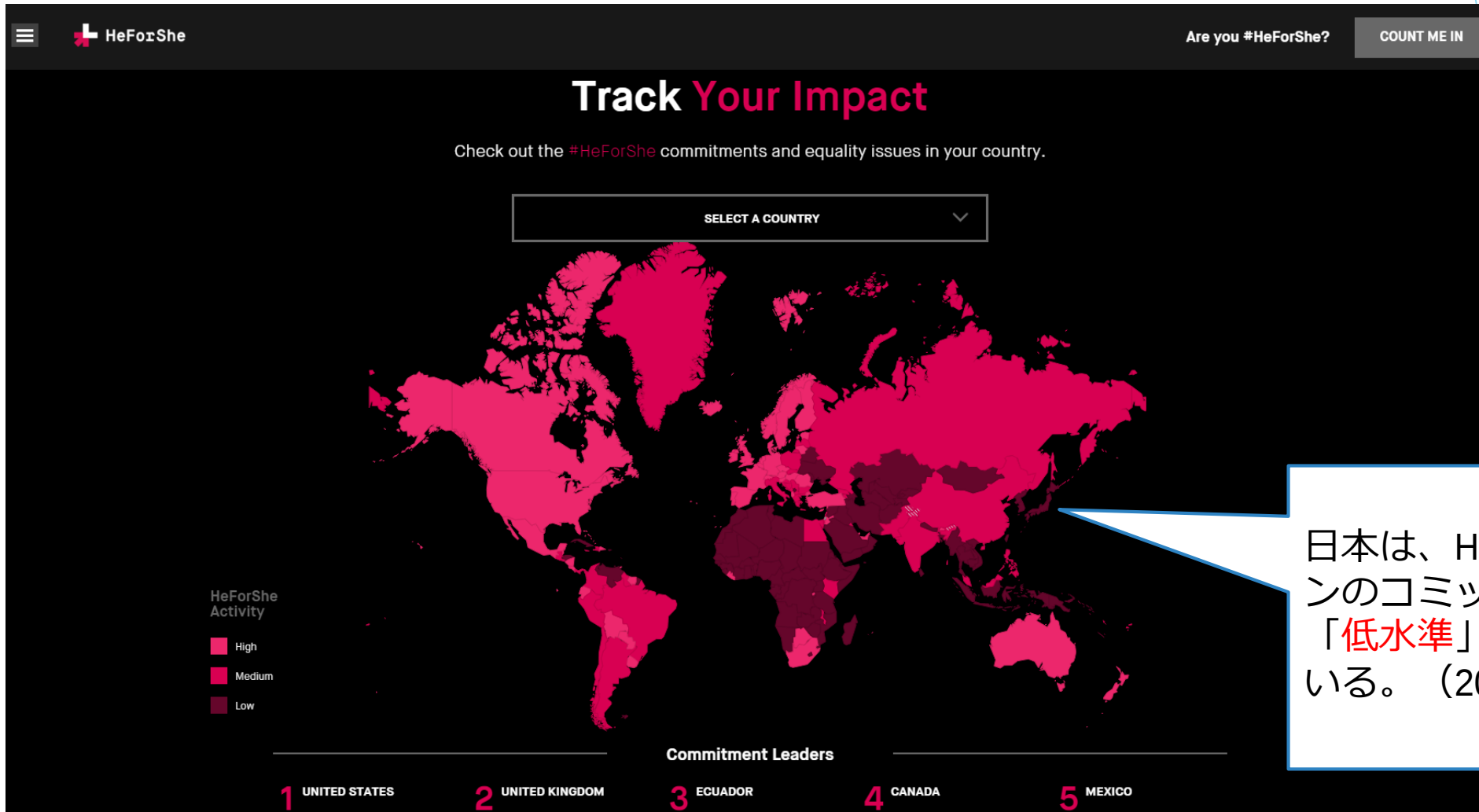
- ▶ すべての人によってジェンダー平等を達成するキャンペーン
- ▶ 2014年、UN Women親善大使を務める女優エマ・ワトソン（英国）がキャンペーン発足を発表
 - ▶ ソーシャルメディアを通じて世界中の注目を集める
 - ▶ 60万人を超える男性によるコミットメントにつながる



HeForSheキャンペーン HeForShe

- ▶ 2016年1月22日、ダボス会議にてHeForSheキャンペーンのリニューアル発表
 - ▶ ありのままの自分を自分の表現したい方法でコミットメントを表明できるように
 - ▶ ジェンダー平等に関してユーザーが重要だと思う課題について投票できる機能
⇒ **インパクト・マップ**として表示
 - ▶ それぞれの課題に対するユーザー自身の意見や考えをソーシャルメディアでシェアできるように





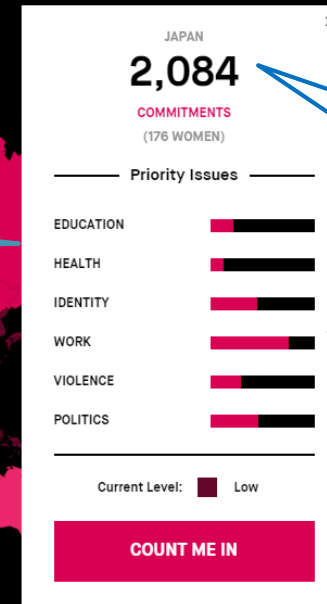
日本は、HeForSheキャンペーンのコミットメント数が「**低水準**」に位置づけられている。（2016年2月現在）

6つの分野から重要課題を選択できる。

- ・ 教育
- ・ 健康
- ・ アイデンティティ
- ・ 仕事
- ・ 暴力
- ・ 政治

Track Your Impact
Check out the #HeForShe commitments and equality issues in your country.

JAPAN



2016年2月現在、日本でHeForSheにコミットメントを表明している人は約2,000名。

「仕事」と「アイデンティティ」をジェンダーに関する重要な課題として考えているユーザーが多いことがわかる。

HeForShe Activity



Commitment Leaders

1 UNITED STATES

2 UNITED KINGDOM

3 ECUADOR

4 CANADA

5 MEXICO

IMPACT 10x10x10

- ▶ 世界各国の様々な分野のリーダーが、HeForSheキャンペーンを推進するチャンピオンとしてコミットメントを表明

Head of State **IMPACT** Champions

National leaders are taking action for gender equality in countries around the globe.



Arthur Peter Mutharika
President
Republic of Malawi

Ir. H. Joko Widodo
President
Republic of Indonesia

Klaus Werner Iohannis
President
Romania

Paul Kagame
President
Rwanda

Sauli Niinistö
President
Finland



Shinzo Abe
Prime Minister
Japan

Sigmundur David Gunnlaugsson
Prime Minister
Iceland

Stefan Löfven
Prime Minister
Sweden

Benigno Aquino
President
Philippines

Tabaré Vázquez
President
Uruguay

Corporate **IMPACT** Champions

Top executives are changing the way the world does business.



Jean Pascal Tricoire
CEO
Schneider Electric

Vittorio Colao
CEO
Vodafone

Adam Bain
COO
Twitter

Dominic Barton
Global Managing Director
McKinsey & Company

Paul Polman
CEO
Unilever



Sébastien Bazin
Chairman & CEO
AccorHotels

Rick Goings
CEO
Tupperware Brands

Jes Staley
CEO
Barclays

Mustafa Koç
Chairman
Koç Holding

Dennis Nally
Chairman
PwC International Limited

University **IMPACT** Champions

Educational leaders are teaching the benefits of equality.



Adam Habib
Principal & Vice Chancellor
University of the Witwatersrand, South Africa

Andrew Hamilton
Vice Chancellor
University of Oxford, UK

Feridun Hamdullahpur
President & Vice Chancellor
University of Waterloo, Canada

Frédéric Mion
President
Sciences Po, France

John J. DeGiola
President
Georgetown University, USA



Marco Zago
President
University of São Paulo, Brazil

Paul Boyle
President & Vice Chancellor
University of Leicester, UK

Peter Mathieson
President & Vice Chancellor
The University of Hong Kong, Hong Kong

Samuel Stanley
President
Stony Brook University, USA

Seichi Matsuo
President
Nagoya University, Japan

IMPACT 10x10x10

安倍 晋三

内閣総理大臣
日本



“

「女性が輝く社会」を実現することは私の成長戦略の中核のひとつです。女性が輝く社会に向けた国際シンポジウム（*the World Assembly for Women in Tokyo*, 略称: WAW!）を2014年に引き続き2015年も開催し、協力関係を深めることで、国際社会に貢献してまいります。

”

3つの核となる課題

UN Womenとのパートナーシップの強化

日本における女性のリーダーシップと
雇用拡大

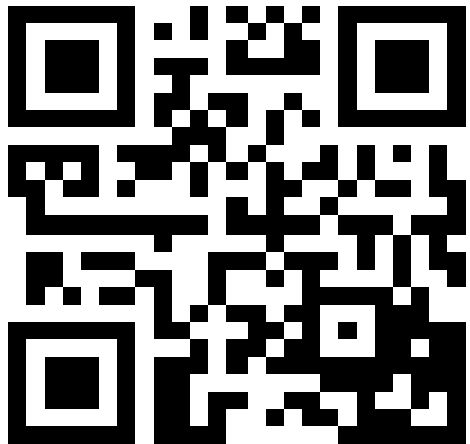
海外の紛争下における女性のエンパ
ワースメントと性的暴力の撤廃

HeForSheキャンペーン参加方法

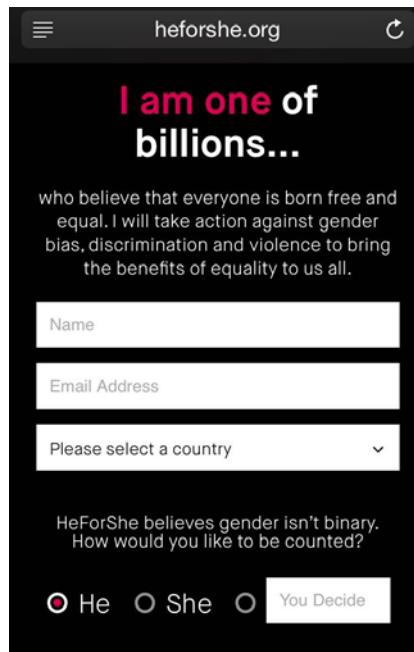


HeForShe参加者宣言

“ 私は何十億人のひとりです…
 すべての人が自由かつ平等に生まれたことを信じているひとりです。
 私は、全ての人が平等の恩恵を享受できるよう、ジェンダーに基づく偏見、差別、暴力
 に対して行動をとります。”



①上記QRコードからHeForSheサイトにアクセス



heforshe.org

I am one of billions...

who believe that everyone is born free and equal. I will take action against gender bias, discrimination and violence to bring the benefits of equality to us all.

Name

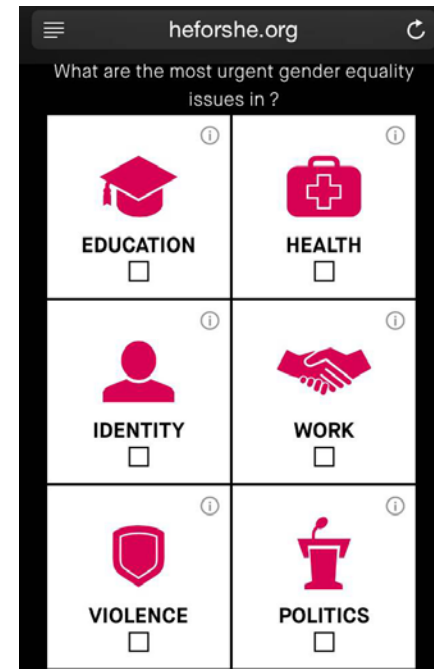
Email Address

Please select a country

HeForShe believes gender isn't binary. How would you like to be counted?

☒ He ☐ She ☐ You Decide

②名前、メールアドレス、国を選択。ありのままの自分を自分の表現したい方法でコミットメント。



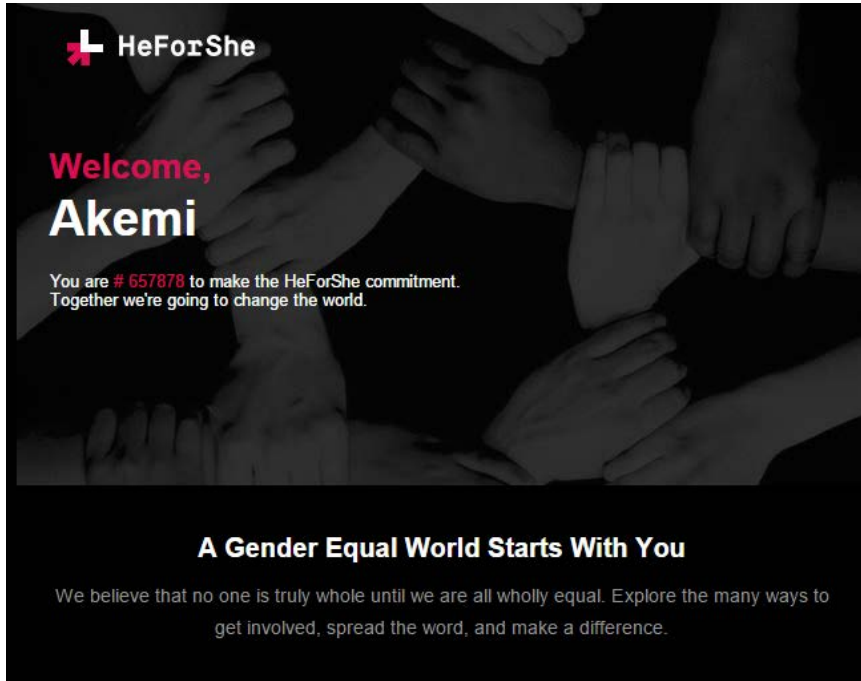
heforshe.org

What are the most urgent gender equality issues in ?

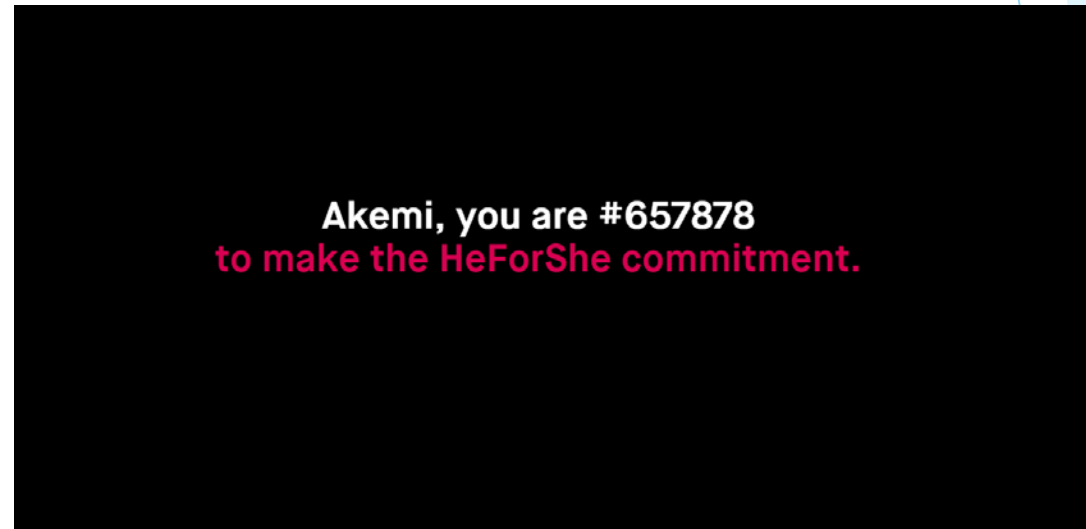
 EDUCATION ☐	 HEALTH ☐
 IDENTITY ☐	 WORK ☐
 VIOLENCE ☐	 POLITICS ☐

③自分の国またはコミュニティにおけるジェンダー平等に関して重要だと思う課題を選択：教育、健康、アイデンティティ、仕事、暴力、政治

HeForSheキャンペーン参加方法



👉👉登録が完了すると、自分が何人目のHeForSheキャンペーン参加者かシリアルナンバーが届く



あなたの声大切です。
あなたの行動が実現につながります。
ジェンダー平等の達成に向けて、すべての人で力を合わせていきましょう！
HeForShe参加はこちら(<http://www.heforshe.org/en>)またはQRコードから。

